

事業所名

ビレッジキッズやいづ

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和6年

4月

1日

| | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------------|---|----|--|----|-----|----|---------|----|---|---------|-----|----|
| 法人（事業所）理念 | | 三方よし（障がい者よし・地域よし・会社社員よし） ～安心・安全・安泰を創造し、社会提案を行い続ける～ | | | | | | | | | | | |
| 支援方針 | | 利用者の困り感に寄り添い、ビレッジが安心して過ごせる場になるよう環境を整え、自立に向けて個人々の課題を解決していきます。 将来、社会に出てから周りの人から愛される（可愛がられる）人になるために社会性を身に付けます。得意なことや楽しいことを伸ばし、強みを活かした支援を提供していきます。 | | | | | | | | | | | |
| 営業時間 | | 平日 | 13 | 時 | 00 | 分から | 18 | 時 | 30 | 分まで | 送迎実施の有無 | ○あり | なし |
| | | 休日 | 8 | 時 | 30 | 分から | 18 | 時 | 30 | 分まで | | | |
| 支 援 内 容 | | | | | | | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | ○健康状態の維持・改善 ○生活習慣や生活リズムの形成 ○基本的な生活スキルの獲得 ○生活におけるマネジメントスキルの育成 | | 来所時の体温測定、服薬管理と確認、利用時の健康観察 生活習慣（手洗い・うがい・着替え等）の習慣化、生活リズム（睡眠・食事・排泄等）の維持、安定を図る 食事、着替え、排泄、片付け等の方法を身に付ける 障害特性に配慮した構造化、環境設定 | | | | | | | | | |
| | 運動・感覚 | ○姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 ○姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用 ○身体の移動能力の向上 ○保有する感覚の活用 ○感覚の特性への対応 | | 体幹トレーニング、ダンス、外活動の充実 本人に合わせた椅子や机の使用 補助用具の活用 利用者個人バギーの使用 散歩、自分の力で目的地までの移動（肢体不自由の利用） 感覚活動 公園での遊具遊び（つかむ・支える・滑る）バランスボール、バランスボード、ダンス等 感覚の偏りに対する環境調整等の支援 聴覚過敏対応-イヤーマフ、個室対応 | | | | | | | | | |
| | 認知・行動 | ○認知の特性についての理解と対応 ○対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 ○行動障害への予防及び対応 | | 1人ひとりの認知の特性を理解し、自分に入ってくる情報を適切に処理できるようにし支援する。こだわりや偏食に対する支援 視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用してこれらの感覚から情報が適切に習得され、認知機能の発達を促す支援 感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難から生ずる行動障害の予防及び適切行動への対応の支援 | | | | | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | ○コミュニケーションの基礎的能力の向上 ○言語と受容の表出 ○コミュニケーション手段の選択と活用 | | 言葉によるコミュニケーションだけでなく、表情や身振り等で意思のやり取りができるよう基礎的な能力を身に付けられるように支援する 話し言葉や各種の文字・記号等を使って、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたり出来るように支援する 文字、絵カード、指差し、身振り、サイン等本人に合った手段を適切に選択、活用し、環境理解と意思伝達出来るように支援する | | | | | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | ○情緒の安定 ○他者との関わり（人間関係）の形成 ○遊びを通じた社会性の発達 ○自己の理解と行動の調整 ○仲間づくりと集団への参加 | | 安心できる環境設定 信頼関係を築く 他者との関わりから信頼関係を基盤とし、周囲の人と安定した関係を形成できるように支援する 一人遊びから協同遊びへ 役割分担したりルールを守って遊ぶ 自分の出来ること、できないこと等、自分の特徴を理解する 気持ちや情緒のコントロール出来るように支援する 集団に参加し、手順やルールを理解し遊びや集団活動に参加できるように支援する | | | | | | | | | |
| 家族支援 | | 子どもと家族をトータルに支援していく。 保護者面談。延長支援対応。 虐待の疑い、保護者のメンタル状態、生活困窮の疑い、外国にルーツがある等、専門的な支援が必要な場合は、適切な関係機関につないでいく等の対応を行う。 | | | | | | 移行支援 | | ライフステージを見据えた将来的な移行に向けた準備を行う。 併用事業所との連携。 同法人内の就労事業所との連携。 地域で暮らす健常の子どもとの関わり。 | | | |
| 地域支援・地域連携 | | 地域の中に居場所を持つことができるよう、普段から関係機関や障害者福祉サービス事業所等と連携して行く。 | | | | | | 職員の質の向上 | | 新入社員研修・専門研修・社内研修（全社・サービスごと） 他サービスの体験 | | | |
| 主な行事等 | | ・4月 お花見（ピクニック） ・7月～8月 工場見学・夏祭り・プール（水遊び） 9月 運動会 ・10月 ハロウィン（クッキング） ・12月 クリスマス会 ・1月 お正月（正月遊び） ・作業体験（就労継続B型）・藤枝MFCスタジアム清掃活動・試合事前準備 | | | | | | | | | | | |